

県民運動推進戦略部会(仮称)の検討にあたって

1 目的

第82回国民体育大会(以下「国体」という。)及び第27回全国障害者スポーツ大会(以下「全障スポ」という。)の県民運動は、県民一人ひとりが両大会の開催意義を理解し、それぞれの立場で国体及び全障スポに参加し協力することにより、将来にわたり夢や希望を持ち、感動を分かち合える大会を目指して展開する。

また、国体及び全障スポの開催を契機に、地域一体となってスポーツを活かしたまちづくりに取り組み、健康で豊かな生活を送ることができるしあわせ信州づくりに寄与することを目的とする。

2 基本目標

- (1) 県民総参加による「県民運動」
- (2) おもてなしの心で歓迎する「県民運動」
- (3) スポーツを振興する「県民運動」
- (4) 信州の魅力を発信する「県民運動」

3 運動の進め方

- (1) この運動は、県民一人ひとりに自発的・積極的な活動を基本として推進する。
- (2) 準備委員会は、既存の県民運動と連携を図り全県的な方針を定め、各種啓発活動を行うとともに全県的な運動を推進する。
- (3) 市町村準備委員会は、地域の特性に応じた計画を定め、地域住民、関係機関、各種団体等と連携し、地域の特性を活かした県民運動を推進する。
- (4) 各種団体、企業、学校、NPO、ボランティア団体等は、それぞれができることを自発的に企画し活動を展開する。

《検討事例》

- (1) すべての県民が、自発的、積極的に大会イベントやボランティア活動に参加し大会を支えることにより、地域との一体感や感動を分かち合う。

- ア 国体の総合開・閉会式及び全障スポの開・閉会式に参加
- イ ボランティアに参加
- ウ 募金や協賛に協力

(2) 来県者を温かいおもてなしの心で歓迎する。

- ア たくさんの花を育て、街や会場を飾る花いっぱい運動
- イ 清掃活動によるきれいなまちづくり
- ウ 笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な応対
- エ 交通安全運動

(3) すべての県民が、「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに親しむ。

- ア 国体のデモンストレーションスポーツ及び全障スポのオープン競技に参加
- イ 地域のスポーツイベントに参加
- ウ スポーツの観戦や応援
- エ ダンスや体操等の普及イベントに参加

(4) 来県者と積極的に交流し、信州の魅力を発信する。

- ア 観光ガイドブックの作成
- イ 地域の特産品で記念品を作成
- ウ 地域ブランドを紹介・販売
- エ 郷土料理、ご当地グルメのふるまい